

研究・調査報告書

報告書番号	担当
437	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
題名 (原題/訳)	
Binge drinking and hypertension on cardiovascular disease mortality in Korean men and women: a Kangwha cohort study. 韓国人男女における不規則的飲酒習慣・高血圧と循環器疾患死亡:Kangwha コホート研究	
執筆者	
Sull JW, Yi SW, Nam CM, Choi K, Ohrr H.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Stroke. 2010 Oct;41(10):2157-62. Epub 2010 Aug 19.	
キーワード	
飲酒、循環器疾患、疫学、高血圧、死亡	
要旨	
目的: 韓国人において高血圧と不規則的飲酒習慣の共存が循環器疾患死亡に及ぼす影響を検証すること。	
方法: 1985年3月時点で55歳以上のKangwha地方住民6100人の循環器疾患死亡を2005年12月31日まで20.8年間追跡した。Cox 比例ハザードモデルを用いて不規則的飲酒習慣と高血圧の循環器疾患死亡のハザード比(HR)を求めた。不規則的飲酒は一機会の飲酒量6ドリンク以上、不規則的多量飲酒は一機会の飲酒量12ドリンク以上と定義した。	
結果: 総飲酒量調整下において、非飲酒かつ正常血圧者と比べ、男性の不規則的多量飲酒かつグレード3高血圧者の循環器疾患死亡リスクは1.2倍(HR, 12.7; 95% 信頼区間(CI), 3.47 to 46.5)不規則的飲酒かつグレード3高血圧者のリスクは4倍(HR, 4.41; 95% CI, 1.38 to 14.1)であった。しかしながら非飲酒かつ正常血圧者と比べた場合、不規則的多量飲酒者・高血圧者それぞれにおける循環器疾患死亡リスクは、さほど高くはなかった(不規則的多量飲酒者:HR, 1.88, 1.10 to 3.20; 高血圧者:HR, 2.00, 1.70 to 2.35)。	
結論: グレード3高血圧を有する不規則的飲酒者・不規則的多量飲酒者の循環器疾患死亡リスクは極めて高かった。総飲酒量調整下においてもなお、前者の循環器疾患死亡のHRは4.41倍、後者においては12.7倍であった。	